

令和3年度（第1四半期） 重点指標モニタリング

【評価基準】

指標ごとに、下記の区分により4段階で評価する。

評価	区分	評価の考え方
◎	計画どおり概ね順調である。	計画の達成に向けた、具体的成果がある。又は目標を達成した。
○	ほぼ順調である。	計画に対して具体的にとりくんでおり、一定の成果が認められる。
△	やや遅れている。	計画に対する取組はあるものの、まだ成果に現れていない。取組が不十分。
×	かなり遅れている。	計画に対して取組が行われているとは言えない。消極的。

重点指標モニタリング【県立広島病院】

重点指標 (年間目標値)	取組項目／取組内容	第1四半期結果 (基準進捗)	自己評価	今後の取組
救急車・ヘリ受入れ台数 (6,000台)	<ul style="list-style-type: none"> ・救急隊, 他の診療所・病院からの急患受入れ要請を極力断らない方針の徹底 ・当直開始前関係者ミーティングの開催など ・ラピッドカーの活用 	1,564台 (1,396台)	◎	現在の取組を継続
がんゲノム検査件数 (120件)	<ul style="list-style-type: none"> ・各科専門医による患者への働きかけ ・遺伝カウンセリングの実施 ・Germline医療部会の開催 など 	38件 (30件)	◎	現在の取組を継続
入院期間Ⅱ 超え割合 (25.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・入院期間適正化PTの開催 	22.3% (25.0%)	◎	現在の取組を継続

重点指標モニタリング【県立安芸津病院】

重点指標 (年間目標値)	取組項目／取組内容	第1四半期結果 (基準進捗)	自己評価	今後の取組
救急搬送受入件数 (370件)	<ul style="list-style-type: none"> ・不応需の理由等の整理 ・当直日誌の不適切な事案等の院長の確認, 必要に応じて個別に指導 	61件 (92件)	△	<p>圏内の救急搬送が減少していることが進捗遅れの主要因である。</p> <p>原則として受入を断らないことをカンファレンス等で周知徹底して取組み, 目標達成を目指す。</p>
専門外来受診患者数 (770人)	<ul style="list-style-type: none"> ・緩和ケア科を緩和ケア外科に改称 ・専門外来として「炎症性腸疾患外来」・「胆・膵疾患外来」を外来案内に掲載 ・乳腺専門外来(毎週金曜日午後・広島大学病院派遣医師)を新設し外来案内に掲載 	224件 (195件)	○	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに「胃腸内科」を標ぼう ・広報誌への情報掲載
健(検)診件数 (2,790件)	<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌に継続して情報掲載, 関係機関に配布 ⇒自治会への配付による住民周知 	334件 (173件)	○	現在の取組を継続
訪問看護実施数 (2,100件)	<ul style="list-style-type: none"> ・入退院患者・外来患者のうち実施可能な患者への未実施の理由の分析 ・週末カンファレンス等で患者状況の共有 	546件 (525件)	○	現在の取組を継続
地域包括ケア病床における 在宅復帰率 (85.0%)	<ul style="list-style-type: none"> ・入院患者のうち, 在宅復帰の可能性がある患者の把握及び退院支援に向けた支援の実施 ・支援を行ったが在宅復帰とならなかった患者について, その原因を分析 	75.9% (85.0%)	△	<p>コロナ患者受入のため5月に既存患者を転床させたことが, 復帰率低下の要因である。</p> <p>このことを除けば89%となるため, 6月以降も現在の取組を確実に実行し, 目標達成を目指す。</p>

【参考】重点指標(月次目標値)

【広島病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急車・ヘリ受入れ台数	460	480	456	507	544	529	499	513	515	520	500	477	6000台
	1396			1580			1527			1497			
がんゲノム検査件数	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	10	120件
	30			30			30			30			
入院期間Ⅱ 超え割合	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	25.0%
	25.0			25.0			25.0			25.0			

【安芸津病院】

重点指標	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度末
救急搬送受入件数	30	31	31	31	31	31	31	31	31	31	30	31	370件
	92			93			93			92			
専門外来受診患者数	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	65	780人
	195			195			195			195			
健(検)診件数	6	32	135	306	269	298	352	300	395	514	153	30	2790件
	173			873			1047			697			
訪問看護実施数	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	175	2100件
	525			525			525			525			
地域包括ケア病床 における在宅復帰率	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85.0	85%
	85.0			85.0			85.0			85.0			